



2022年8月12日

各 位

会 社 名 株式会社ウイルプラスホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 成瀬 隆章  
(コード番号:3538 東証プライム市場)  
問合せ先 常務取締役管理本部長 柴田 学爾  
TEL (03) 5730-0589

### 連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2022年5月12日に公表しました2022年6月期通期(2021年7月～2022年6月)の連結業績予想値と本日公表の実績値において差異が生じたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2022年6月期 連結業績予想値と実績値との差異(2021年7月1日～2022年6月30日)

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	親会社株主に 帰属する 当期純利益 百万円	1株あたり 当期純利益 円
前回発表予想(A)	41,067	2,458	2,460	1,607	166.88円
実績値(B)	39,696	2,366	2,377	1,550	162.84円
増減額(B-A)	▲1,371	▲92	▲83	▲57	
増減率(%)	▲3.3	▲3.7	▲3.4	▲3.6	
(参考)前期実績 (2021年6月期)	40,776	2,290	2,301	1,533	161.47円

#### 2. 差異の理由

2022年6月期の通期連結業績につきましては、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益において前回発表予想値を下回りました。

主な要因は、新車売上高の未達になります。ウクライナ情勢の混乱がもたらす自動車生産への影響が、当初想定よりも軽度であったため、2022年5月時点では、業績の上方修正を公表いたしましたが、世界規模での半導体不足による自動車生産の想定以上の遅れに加え、物流の混乱による商品の供給の遅れ、停滞などにより、お客様への納車が5月時点の予想以上に遅延し、新車売上高は未達になりました。

そのような環境の中、当社取り扱い輸入車の需要は強く、結果として、当連結会計年度末の前受金は、1,627百万円(前期末比8.9%増)になっております。また2023年度に入り、引き続き影響は続いているものの、これまでの商品供給の問題は徐々に解消しつつあります。

詳細は、本日公表の「2022年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

以上